

『吐き出す』 作：ポチ子

『吐き出す』 作：ポチ子

憂鬱な気分を、

誰かに吐き出したくて仕方がない。

生きていたくない、

辛い、しんどい、死にたい。

それを吐き出して、

それで私は、

どうなりたいんだろうか。

なにか意味があるんだろうか。

聞いた相手が、

飽きれてため息を吐いたとして、

私はそれを許せるんだろうか。

怒り狂ってしまうかもしれない。

こう言って欲しい、

こういう態度を示してほしい、

私の中に具体的な希望や要望がある。

でもそれを言ってしまうと、

わざとだとバレてしまう。

あくまで追い詰められた結果として、

そういう言い訳がしたいのだ。